

令和6年4月16日

保護者様

荒川区教育委員会
荒川区立第三中学校長 小柴 憲一

尿検査（腎臓病・糖尿病）について

荒川区では、学校における健康診断の一環として、尿検査を実施しています。

尿検査とは、腎臓病や糖尿病等を早期に発見するために、尿の蛋白・糖・潜血をしらべる検査です。

病気に気づかずに放置したり、十分な治療をしないでおくと、慢性の病気になり、治りにくくなります。しかし、早期に発見して適切な治療をすれば、比較的短期間で治すことができますので、今回の検査日に忘れずに提出して、検査を受けましょう。

※尿のとりかたは下記のとおりです。間違いのないように気をつけてください。

【尿のとりかた】★容器などは、4月18日（木）に配付します！

- ① 学校から渡された白い袋に、学校・学年/組・番号・名前・年齢を書いてください。
- ② シールに年・組・名前を書き、プラスチックの容器に貼ります。
- ③ コップを開き、コップの中に尿をとります。
- ④ コップの中の尿をプラスチックの容器で吸い上げます。容器の腹をおさえてスポイトのようにして使い、容器に尿が半分以上入るまで吸い上げてください。
- ⑤ プラスチックの容器に尿が入ったらフタをしっかりとめて白い袋に入れて学校へ提出します。

あさ、目がさめたら



コップに尿をとる



尿を吸い上げる



白い袋に入れる

学校へ

尿検査提出日 令和6年4月19日（金）8:30 教室で回収

※予備日;22日(月)→登校後、すぐに自分で保健室へ！

※ 学校から指定された日には、忘れないように提出しましょう。

（前日は、ねる前にお手洗いに行くことも忘れないように）

【検査の結果について】

第1回目の検査で陽性になっても病気というわけではありません。もう一度学校で検査をします。

その結果、異常が認められた場合は、さらにくわしい検査を行います。くわしい検査の日時・場所等は、後日お知らせいたします。